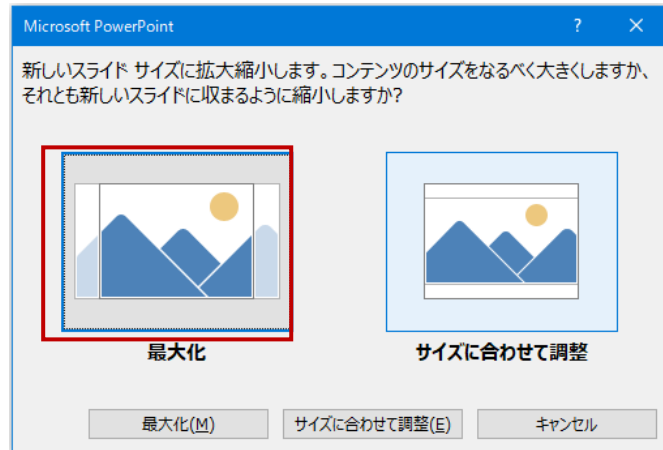
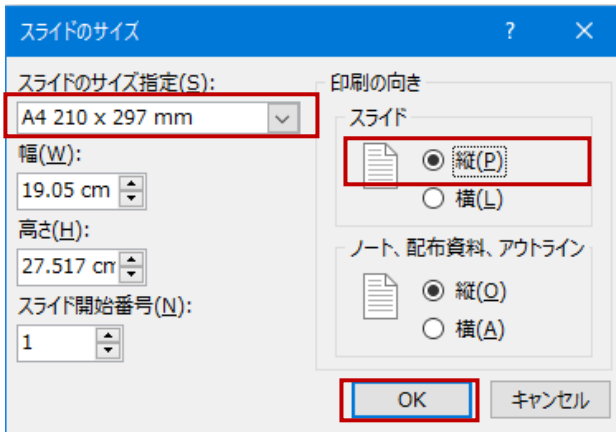


## PowerPoint でチラシ作成手順

Word で作るチラシを PowerPoint で

### スライドサイズの変更

1. P.Pを起動→新しいプレゼンテーションをクリック→デザインタブ→ユーザー設定G→スライドサイズclick  
→ユーザー設定のスライドのサイズclick→スライドのサイズ設定▼→A4を選択→スライド「縦」を●  
→OK→最大化click



※ 最大化：スライドのサイズを拡大する場合に選択します

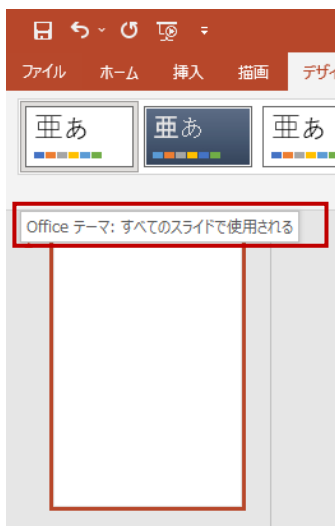
※ サイズに合わせて調整：スライドのサイズを縮小する場合に選択します。

### 2. スライドのレイアウト

ホームタブ→スライド G→レイアウト▼→白紙 click

スライドのテーマをアレンジする 「現在のテーマの確認」

1. デザインタブ→テーマ G→グループ内の選択されているテーマをポイント
2. 初期設定では「Office テーマ」が適用されています→«Office テーマ：全てのスライドで使用される»と表示されていることを確認



3. デザインタブ→バリエーション G→その他を click→配色をポイント「赤紫」click（任意の色で OK）→その他 click→フォント→Arial MSP ゴシック click「テーマの色とフォントが変更されました」（現段階では、スライドに何も入力していないのでまだ確認できません）


画像を配置します。

1. 挿入タブ→画像 G→このデバイス click→図が保存されているデスクトップの写真 click→挿入 click  
 図ツール・書式タブが表示されています→Shift を押しながら上にドラック「Shift キーを使うと横位置を固定したまま移動できます。」

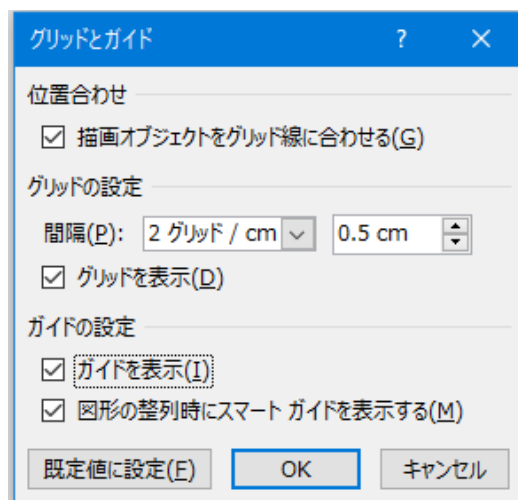


2. 図ツール→サイズ G→トリミング click→下側の\_を上に向かってドラック→トリミングの範囲変更→画像以外の場所 click

グリッド線とガイドを表示します。


1. 表示タブ→表示 G→グリッド線・ガイドに☑を入れる→グリッドの設定ダイアログを表示「」→全てに☑を入れる→間隔▼click→2グリッド選択→0.5cm になっていることを確認→OK

※：2グリッド/cm は、1cm の中に2つのグリッドを表



示すると言う意味です。0.5cm 単位でグリッドが表示されます。

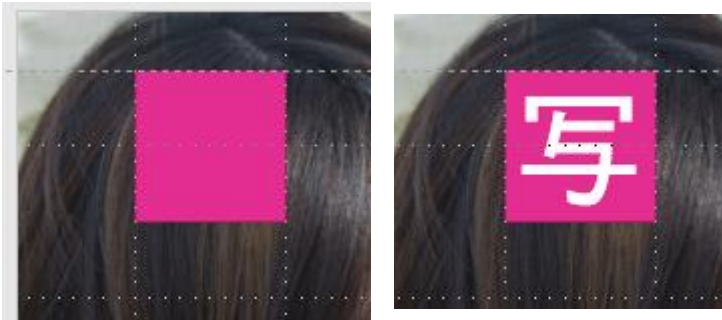
ガイドの移動  
2

1. 水平方向のガイドをポイント→マウスポインタの形が  に変わります→マウスボタンを押したまま上へドラック→13.00 の位置までドラック→水平方向のガイドが移動します。



図形を作成します。画面の表示倍率 100%に

1. ステータスバーの 50%を 100%→挿入→図→四角形→Shift を押しながら四角形をガイドラインの下に描くサイズ (2X2 ぐらい)「ここで先ほど設定したテーマの配置 (赤紫) が確認できました」



図形に「写」と入力→図形以外の場所を click→文字が確定される→48pt→「写」を Ctrl を押しながら水平方向のガイドに合わせてドラック→「真」「コ」「ン」「テ」「ス」「ト」入力していきます。  
Ctrl+D でコピーしてガイドラインまで手動もっていくのも OK です



図形に書式を設定します。「図形の枠線」

1. 「写」選択→書式タブ→図形のスタイル G→枠線→テーマの色→《白、背景 1、黒+基本色 50%》線の太さ 1.5pt
2. 「写」選択→ホームタブ→クリップボード G→書式のコピー/貼り付けをダブル click→「真」と入力された図形を click→同様に、「ト」まで繰り返す→Esc を押す
3. 「真」図形を選択→書式→塗りつぶし→《青、アクセント 3》click→「テ」《青、アクセント 4》
4. 「真」図形を選択→上側に表示されている回転マークをドラックして傾ける→「ト」も同様に



「真」の裏側にもう一つ正方形を描く

1. 挿入タブ→図 G→四角形→Shift を押しながら正方形を描く→「真」を click→最前面を click→同様に「ト」にも同じ作業をします→背面の色→青・アクセント 3→「ト」最前面へ。



2. 「写」に設定した枠線を2枚の裏側の図形にも付けます。書式のコピー/貼り付けを使います。
3. 「真」と裏側の正方形をShiftを押しながら選択→書式タブ→グループ化→「ト」も同じ作業

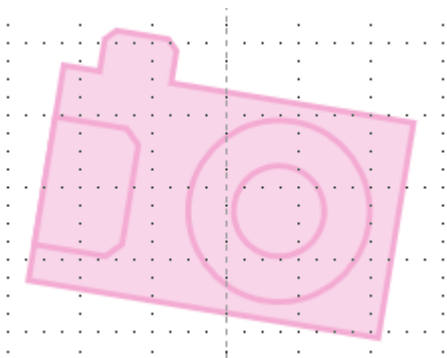
#### 配置の調整 (両端の図形の移動)

1. 「写」と「ト」を両端にドラック→「ト」が選択されています→Shiftを押しながら→その他の図形を選択していきます→書式タブ→配置G→配置▼→左右に整列click→7つの図形が左右均等に整列しました



#### 基本図形を使ってカメラを描く

1. 挿入→図形→正方形/長方形→(カメラ本体を描く)→四角形「上2つの角を切り取る」をclick(シャッターボタン)Altを押しながら任意の位置にドラック→Ctrl+Dでコピー→下にドラック→右へ90度回転→持ちて位置完成→円(塗りつぶしなし)Shift keyを押しながらドラック(レンズの作成)→黄色の○(ハンドル)を左にドラックしてレンズの枠の大きさを調整
2. カメラの枠を選択→Shiftを押しながらシャッターボタンを選択→書式→図形の挿入G▼→接合をclick→二つの図形が結合カメラの外枠完成
3. Shiftを押しながらレンズ+手持ち+カメラをグループ化→色(ピンク、アクセント1、白+基本色80%)→図形の枠線→色(ピンク、アクセント1、白+基本色60%)太さ4.5pt→少し回転

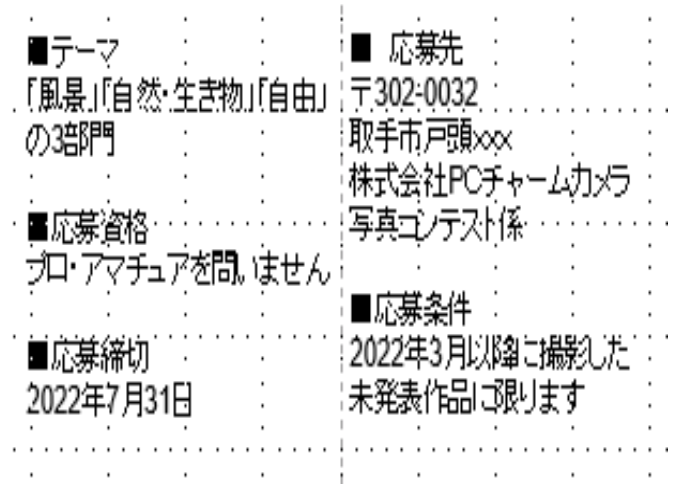
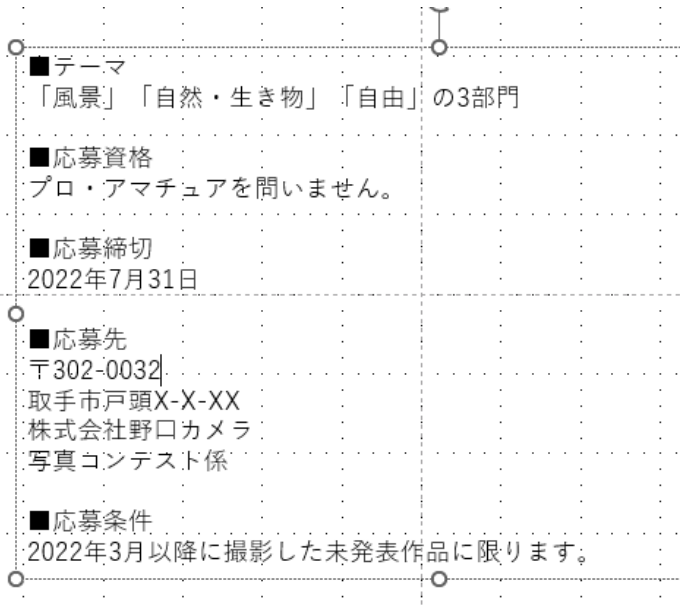


#### 横書きテキストボックスの作成

1. 挿入→横書きテキストボックス→「Let's Enjoy a CAMERA!」と入力→左・右のハンドルを横いっぱいまでドラック→テキストボックスのサイズが変更されました→ホームタブ→フォント: Arial Black→40pt→色: ピンク、アクセント1→中央揃え→図形の書式設定→塗りつぶし→色→白。背景1→透明度50%→効果→ぼかし→サイズ3pt→閉じる→完成

#### テキストボックスを使って

1. 大きなテキストボックスを描く→文字を入力→ホームタブ→（段落の追加または削除）click→段組みの詳細設定 click→数を「2」→間隔を「1.5cm」→OK→テキストボックス右 click→図形の書式設定→図形のオプション→サイズとプロパティ click→テキストボックス自動調整なしを click→作業ウィンドウを閉じる→見栄えのよいテキストボックスに調整



2. 主催・協賛 もテキストボックスで→背景色任意

《主催》株式会社PCチャームカメラ  
 《協賛》株式会社野口イフォト・KAZUフィルム株式会社



横書きテキストボックス内入力文章

■ テーマ

「風景」「自然・生き物」「自由」の3部門

■ 応募資格

プロ・アマチュアを問いません。

■ 応募締切

2022年7月31日

■ 応募先

〒302-0032

取手市戸頭 XXX

株式会社 PC チャームカメラ

写真コンテスト係

■ 応募条件

2022年3月以降に撮影した未発表作品に限ります。